

発行  
熊本県日中協会  
会長 小野 友道

事務局  
〒860-0846  
熊本市中央区城東町4-2  
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847  
Fax 096-325-2829

会報

# 熊本県日中協会

令和4年  
4月発行

通刊110号

～さらなる友好の絆を～

## 協会の活動 高く評価 律桂軍総領事が初来熊



記念撮影。左から田尻善裕理事、小野友道会長、律桂軍総領事、鬼海洋一理事、佐々木龍児理事

中華人民共和国駐福岡総領事館の律桂軍総領事が令和3年12月23日に来熊、熊本県庁と当協会を表敬訪問

されました。総領事は令和2年6月に福岡に赴任。着任後すぐに熊本に来られる予定でしたが、豪雨災害や新型コロナウイルスの感染拡大の影響で日程が何度か延期となり、コロナ禍の第5波が収束した昨年12

月に来熊が実現しました。

総領事は協会の小野友道会長、鬼海洋一理事とともに県庁を訪れ、蒲島郁夫知事と対談。その後、協会事務局がある熊本ホテルキャッスルに移動し、日中間の今



和やかに懇談する関係者ら

後の交流などについて小野会長らと懇談しました。

たが、豪雨災害や新型コロナウイルスの感染拡大の影響で日程が何度か延期となり、コロナ禍の第5波が収束した昨年12

### 新時代の関係構築を 協会創立50周年を祝う

### 協会創立50周年を祝う

総領事は懇談の中でさまざまな意見を述べられました。要旨は以下の通りです。

日中関係は全般からみると良い基礎ができてきている。まず、4つの政治的な重要文書《注》について。

これら4つの文書は両国関係を発展させるための重要な原則だ。また、経済関

係においても、切っても切れない関係になっている。国民同士では、自然災害の時、コロナ禍の時、お互いに手を差し伸べ、強い絆を築いてきた。

日本には多くの中国人が旅行で訪れている。初めは中国観光客の行き先は東京、大阪、京都などであったが、

だんだんと北海道や九州などに広がっていった。生活密着型の旅行の人氣が高まり、コロナ禍がなければもっと増えていただろう。

今、中国国民の日本に対する感情は良くなってきている。その背景には、多くの中国人が日本を訪れてきたことがある。日本の国は

もしかしたら、中国が目指している先の姿ではないか

(次ページへ続く)

《注》「4つの文書」  
1972年の田中角栄総理大臣が中国を訪問して発出された日中共同声明（日中国交正常化）。  
1978年の日中平和友好条約。この年は鄧小平氏が戦後初めて中国の指導者として正式訪日を行った。1998年、江沢民国家主席が中国の元首として初めて日本公式訪問したときの日中共同宣言。2008年に胡錦涛国家主席が来日した時の日中共同宣言。



のまけ軍  
事くす受柱  
知がでを律  
県私司版ぶ  
夫「上語喜  
郁、の国っ  
島書、中って  
浦著モノ取総

念の交流行事などにも力を

善のためには、対面で民間交流をするということが大事だ」。

といった声が口コミで広がり、若者の間で日本に対する印象が改善されてきた。これに対し、日本人の中国に対するイメージはあまり良くはない。ここ数年間、日中間の人的交流が途絶えていることも、その大きな要因の一つだ。

Q・小野「熊本県日中協会が、創立50周年になる。50周年で何かやりたいのだが。これまで、毎年大勢の留学生を招いて春節祝賀会を行ってきたが、ここ数年できないでいる」。

A・総領事「50年の間、精力的に民間交流の推進に尽力してくださったことに大変感謝している。貴協会は日本国内でも、日中友好に最も熱心に活動してくれていると同僚からも聞いている。日中国交正常化50周年をきっかけとして、新時代の日中関係を構築していきたい。この機を逃したら、再来年、またその先も停滞し悔いを残すことになるかもしれない。緊張感、使命感を持って友好関係を築くことに取り組んでいきたい」。

# 曾晨妍さん 最優秀賞 県留学生日本語作文コンクール

賞状を手に記念写真に納まる入賞者たち。皆さんうれしそうです



最優秀賞  
曾晨妍さん

2021年熊本県留学生日本語作文コンクールの表彰式を令和4年3月11日、熊本市国際交流会館で開催しました。

このコンクールは、コロナ禍の留学生を励ます事業として昨年度初めて実施、今回が2回目の開催です。



約40人の入賞者や関係者が出席した表彰式

最初に、本コンクールの審査員長でもある小野友道県日中協会会長が主催者を代表して、「今年もたくさんの方の応募があつてうれしく思う。すべての作品を楽しく読ませてもらう。それぞれに祖国への思いや熊本を愛する気持ちがあつてきた。コロナ禍に負けない皆さんの意欲がうれしい。自分の頭でひねり出して文章を書いて表現する作業は、自分の成長を記録していくことになる。ぜひこれからも頑張ってください」と挨拶しました。

表彰式には入賞者22名のうち、13名が参加。小野会長から表彰状と副賞が手渡されました。最優秀賞を受賞した曾晨妍さんはコロナの影響で日本に入国できないまま、1年間オンラインで熊本YMCA学院の授業を受けていた方です。表彰式には同学院日本語科の尾道一幸校長が代理出席して、曾さんの受賞の言葉を代読されました。

コメントは以下の通りです。

「この度、最優秀賞をいただきまして、本当に嬉しく思います。このような機会をいただき感謝しています。この作文を書いているときは、自分の頭の中に浮かんだアイデアを書き留めて（次ページへ続く）」





小野会長から賞状と副賞を受け取る入賞者

その他の入賞者  
喜びのコメント



温麗萍さん

いる程度でしたから、まさか受賞するなんて思っていないかもしれません。最優秀賞の知らせを聞いた時は、本当に驚きました。

Y M C A日本語学校、作文の先生である道本先生に育ててもらっていなかったら、受賞できなかったらと思うと思います。本当に感謝しています。今後も日本語の勉強により一層励んでまいります。本日は、誠にありがとうございます。

昨年9月から長期入院中で、まだいつ退院できるかわかりません。

コンクールでは最優秀賞を狙っていたので、協会賞と聞いて、実は少しがっかりしました(笑)。

私は広西壮族自治区出身

作文コンクール入賞者一覧

(敬称略)

最優秀賞1名 副賞3万円  
曾晨妍 熊本YMCA学院(広東省)

優秀賞3名 副賞1万円 五十音順  
安釗冉 九州看護福祉大学(河北省)  
黄思韻 崇城大学(広東省)  
羅子城 熊本大学(遼寧省)

熊本県日中協会賞1名 副賞1万円  
温麗萍 熊本大学(広西壮族自治区)

佳作賞8名 五十音順  
アルピスルヤ サトリヤ リドワン  
熊本大学(インドネシア)  
何慕 熊本大学(安徽省)  
ガンボルド エンフマー  
熊本高等専門学校(モンゴル)  
シャルマ ソウラブ  
熊本高等専門学校(インド)

畢建鑫 熊本学園大学(山東省)  
張博文 熊本大学(山東省)  
彭嘉瑜 熊本YMCA学院(広東省)  
孟鶴宇 熊本YMCA学院(山西省)

努力賞9名 五十音順  
欧静寧 熊本大学(福建省)  
寇家瑞 九州看護福祉大学(河北省)  
ゴレユバラジ  
熊本工業専門学校(ネパール)  
宋家宝 熊本大学(河南省)  
張坤 熊本工業専門学校(江蘇省)  
陳碧盈 熊本大学(広東省)  
ベンユセフ エミラ  
熊本高等専門学校(チュニジア)  
穆金娥 熊本大学(山西省)  
李曉 崇城大学(浙江省)

学校がある玉名市に住んでいます。学校が休みの時の夜に2日間かけて書き、先生にチェックしてもらい

大好きな母のことを一週間かけて書きました。最初はいっぱい書きすぎて二千字ぐらい書いてしまい、縮めるのに苦労しました。来日6年目ですが、母は30年前に日本に来て介護の仕事

熊本が大好きで、「冬の」ことを書きましたが、私の故郷・遼寧省はもつと寒いのです。マイナス20度ぐらいの時もありレベルが違います(笑)。

審査員の講評では、吉村隆之くまもと漱石倶楽部会長が、「昨年に続いて審査にあたり、いずれも楽しく読ませてもらいました。こちらも外国を知ることになり、いろんな情報が入って(次ページに続く)



安釗冉さん



黄思韻さん



羅子城さん

で、広西師範大学を卒業しました。友好提携している熊本のことには生まれた時から知っています。熊本には特別の愛情を持っています。日中友好交流のために色々な活動を行っていきたくです。今回は残念ですが、まだ頑張ります。

熊本に来て5年になりました。熊本に来て5年になります。これから大学院に進んで、アジアの歴史や政治に興味があるので勉強したい。将来は公務員になりたいです。

熊本が大好きで、「冬の」ことを書きましたが、私の故郷・遼寧省はもつと寒いのです。マイナス20度ぐらいの時もありレベルが違います(笑)。

審査員の講評では、吉村隆之くまもと漱石倶楽部会長が、「昨年に続いて審査にあたり、いずれも楽しく読ませてもらいました。こちらも外国を知ることになり、いろんな情報が入って(次ページに続く)

これからも  
表現磨いて  
一講評

好奇心を掻き立てられます。応募された作品はどれも可能性を持った文章であり、これからも表現力を磨いていってほしい」と述べられ



吉村隆之氏

ました。さらに、文章を書くテクニックとして、「書き上げて読み返すときに(1)言葉のダブリがないか気を付

### 日本語作文コンクール 賛助金へのご協力 ありがとうございました

国立大学法人熊本大学、一般財団法人化学及び血清療法研究所、のぐち皮ふ科、熊本華僑華人総会、熊本県創価学会、熊本県農業協同組合中央会、くまもと南部広域病院、熊本皮ふ科・形成外科、株式会社シアーズ

中友好促進会議、株式会社あんしんCo., Ltd.、社会医療法人稲穂会、株式会社工ンタープライズ暖、小野友道、柏木明、河野文夫、北里敏明、税理士法人近代経営、熊本学園大学、熊本県

ホーム、社会医療法人寿暈会、東アジア友好熊本県議会議員連盟、三角海運株式会社、医療法人伊東会、九州看護福祉大学、熊本県日韓親善協会、松木運輸株式会社、浅田敏彦、荒尾市日中友好促進会議、株式会社あんしんCo., Ltd.、社会医療法人稲穂会、株式会社工ンタープライズ暖、小野友道、柏木明、河野文夫、北里敏明、税理士法人近代経営、熊本学園大学、熊本県

けてください。1文、1段落に何個も同じ単語が入らないようお願い換え、スマー トに仕上がるようにしてください。(2)文章が「です」「です」「です」とか、「ます」「ます」「ます」とか、同じ終わり方にならないよう変化をつけてみてください。(3)1センテンスの長さを、長文にした

熊本市日中協会の令和3年度第2回理事会在11月26



吉田二浩氏

## コロナ後の旅行客誘致 少人数グループ化進む — 第2回理事会で講演会



会場の熊本市国際交流会館3階 国際会議室

歯科医師会、熊本県少林寺拳法連盟、熊本県私立中学高等学校協会、熊本市議会、株式会社熊本放送、熊本旅行株式会社、光進商事株式会社、株式会社紅蘭亭、株式会社コスギ不動産ホールディングス、小山和作、佐藤義興、社会福祉法人慈永会、

学校法人尚綱学園、崇城大学、中川幸生、西田尚史、野田毅、林継発、二子石信介、松崎幸子、武藤宏一郎、おせきこども園、熊本バレエ研究所、小杉直、杉武男、東海大学九州キャンパス、毛利浩一、松本崇希 (敬称略、順不同)

日に開催され、理事会終了後に「中国からの訪日旅行者誘致の現状と今後の取り組みについて」と題して講演会を行いました。講師は熊本上海事務所初代首席代表で熊本県観光連

盟の吉田二浩事務局次長兼海外誘致部長。《講演の内容から抜粋》 コロナ前は中国からは大人数の団体旅行客が多かったが、これからは少人数グループの旅行客が増えていくと予測される。中国からの旅行客誘致への取り組みとしては、ネットを通じて情報発信の強化、現地での熊本のPR、国内にいる中国人旅行客の手配をする会社などに熊本の魅力を伝えていくことを3本柱として行っていきたい。今後は、コロナのような感染症だけではなく、気候変動や国際情勢、さらに予測できないような状況が生まれてくることもあり得る。日頃から情報収集をし、中国旅行客のニーズをとらえていく必要がある。中国から誘客することも大事だが、こちらからも訪中するなどして、実際に中国の方と接していくことが日中交流の基礎となると考

える。 (機関紙編集委員 木村圭一郎)



春爛漫の季節となりまして。今年の春は久しぶりに少し気分が晴れた気がします。何度目かのコロナ蔓延防止措置が解除になり、いっぴくなく歩く人たちの足取りも軽やかに感じます。夜の街もだんだん客足が戻ってきたようです。でもまだまだ油断はできません。私も三度目のワクチン接種を受け、今も手洗い、うがい、マスクは欠かさず、所謂「密」になるのも極力避けています。とにかくコロナ禍の収束を願うばかりです。春は新入学シーズン。来日をお待ちにしている留学生たちがまた熊本にいつぱいやつて来ることでしょ。秋に創立50周年を迎える県日中協会もストッパを余儀なくされている企画や行事の再開を今から楽しみにしています。留学生作文コンクールに入賞した何人もの人たちが書いていましたが、交流を通じて「熊本ファン」がどんどん増えてほしいと思います。